

令和8年1月発行 第3号  
東京都立三宅高等学校  
〒100-1211  
三宅村坪田4586  
☎04994-6-1136

生徒数  
男子 12名  
女子 10名  
計 22名

東京都立三宅高等学校  
学校だより

# 希望の大路



## 「風林ボルケーノ」

文化祭実行委員長  
3年 佐藤 瑠星

今年度の文化祭を無事に終えることができ、実行委員長として大きな達成感を感じています。準備期間中は、思うように話し合いが進まなかったり、意見がぶつかったりすることもありました。しかし、各クラスや各団体ごとに工夫を凝らし、それぞれの目標に向かって努力を重ね、次第に学校全体が一つになっていくのを感じました。当日は、多くの方に来場していただきました。午前の部の展示や模擬店ではそれぞれの個性やチームワークが光り、午後の部の舞台発表では練習の成果を存分に発揮していました。どの団体も創意工夫にあふれ、三宅高校全体が笑顔と活気に包まれていました。

文化祭の成功は、実行委員だけでなく、全校生徒、先生方、そして支えてくださった地域の皆さまのおかげです。ご協力、本当にありがとうございました。この経験を今後の学校生活にも生かしていきたいと思えます。来年度の文化祭も、今年以上に盛り上がり、さらに多くの人に笑顔を届けられる行事になることを願っています。





# 三高祭を終えて

生活指導部 川村 拓也

9月14日(日)に本校の文化祭である三高祭が無事終了しました。午前の企画・展示・販売、午後の舞台発表とともに多くの方に御来場いただきまして、誠にありがとうございました。

本校の文化祭は生徒が主体となり企画・運営を行っており、文化祭実行委員長をはじめ、委員の生徒は4月から準備を重ねてきました。また、各クラス、学科、部活動が工夫を凝らした発表や展示を準備し、限られた時間の中で協力しながら完成させる過程は、生徒たちの主体性と責任感を大きく育んだように思います。当日は活気にあふれ、生徒の楽しむ姿が印象的でした。この文化祭が単なる行事ではなく、学校生活全体をより良くする学びの場となることを願っております。ご協力いただいた保護者・地域の皆様に感謝申し上げますとともに、来年度の文化祭も御来場いただけると幸いです。

## 三高祭



## 企画・展示部門

2年 寺澤 颯奏

今年の文化祭では協力して一つのものを作り上げることに大変さを実感しました。準備段階から意見が割れたり、皆の予定が合わなかったりと、まとめることがとても難しかったです。しかし、当日の様子をみると一学年は初めての文化祭でしたが、にぎやかな雰囲気で行っていました。二学年は、新しい挑戦として二種類の企画を行い、三学年は、集客のための工夫がされていて、昨年度よりさらに盛り上げようとする姿が見られました。少人数ではできることが限られてきますが、周りと支えあって、来年もよりよい三高祭を作り上げていきたいです。



## 舞台部門

2年 浅沼 凜

文化祭実行委員として舞台発表に裏方として携わってみて、こんなにも努力を見ることができるとは思いませんでした。たくさんの方の先生方の協力のもと、生徒一人一人がダンスや楽器の演奏、歌唱、漫才などいろいろな練習を重ね、力を合わせたことで作り上げられた素晴らしい舞台だったと思います。たくさんの方の応援をいただきながら、これからも頑張ります。実際に試しながらのすり合わせはとても勉強になりました、楽しくもありました。今後もこの感動を胸に、来年に向けてさらに素晴らしいものを作り上げられるように自分も努力していきます。





## 家政科



家政科では昨年度に引き続き、今年度も食品販売を行いました。今回は、昨年度販売したクッキーをリニューアルし、さらに新たにパウンドケーキの販売にも挑戦しました。これまでに数回の販売を重ねてきたことで、調理や梱包といった作業にも慣れ、スムーズに対応できるようになっていると感じています。全ての商品が完売したことに家政科一同、心から嬉しく思います。お買い求めいただいた皆様、誠にありがとうございました。今後とも三宅高等学校家政科をよろしく願ひ致します。

## 農業科



今年の農業科の科展示のメインは、農業事故の実際状況を追体験できる「農作業事故体験VR」です。農業機械（草刈り機・トラクタなど）を普段使う方もそうでない方にとっても面白い内容となっており、VR初体験の驚きや体験の迫力も相まって充実した展示になったと考えます。

また、昨年同様、野菜分野・草花分野・食品分野それぞれの活動・生産物の展示を通して生徒の活躍を紹介しました。御来場いただきありがとうございます。



## 後夜祭

2年 浅沼 鳳太

今年の後夜祭は大盛り上がりとなりました。私たち生徒会をはじめ、図書委員、先生方にも参加していただき文化祭の最後を締め上げる最高の会になりました。後夜祭のトップバッターは図書委員が務める「ウォーリーを探せ！」大会を開催してくれました。チームに分かれて少ない時間の中ウォーリーを探すのはスリル満点でとても楽しく過ごすことができました。続いて教員バンドに演奏していただきました。いつもとは違う先生方の姿を見るとともに、大変盛り上がった会場にバンド活動の良さをものすごく感じました。最後に生徒会から「イントロドン！」を開催しました。イントロドンでは曲を最近の曲からわかりやすい曲まで用意したことでみんながイントロの時点でたくさん押してくれて企画が成功に終わりました。来年の後夜祭も今年と同じように成功という形で終えることができるよう、これまでの経験を生かして最高のものを作り上げたいです。





# 進路ガイダンス

進路指導部

10月21日(火)の5・6時間目に、2年生を対象に外部講師の方によるオンライン進路ガイダンスを実施しました。

5時間目は進路活動のスケジュールと費用について基本的な事柄をお話していただきました。

6時間目は、就職、専門学校それぞれの分野に精通した方々と講師の方によるパネルディスカッションを視聴し、進路ごとの特徴や入試制度、就職試験対策について学びました。

生徒一人ひとりが熱心に話を聞き、集中してワークシートにも取り組んでおり、事後アンケートでも、進路活動を考えるきっかけになった、という感想が多くありました。

生徒の皆さんがよりよい進路活動ができるよう、進路指導部として今後も工夫していきたいと思っています。



## UAE研修

2年 井澤 航輝

昨年度のトルコに引き続き、三宅高校2年生の4人が、都立高校生等の海外派遣研修でアラブ首長国連邦(UAE)を訪問しました。

首都アブダビでは美術館や在アラブ首長国連邦日本国大使館を訪問し、UAEがなぜ短期間でここまで急成長することができたかについて歴史と関連付けて考えることができました。工業系専門高校やニューヨーク大学アブダビ校を訪問し、互いの文化について英語で活発に意見交換を行いました。グランドモスクではイスラーム文化の一端に触れ、文化の多様性について知ることができました。ドバイでは、ブルジュ・ハリファや伊藤忠商事が経営に参画する大型廃棄物処理発電施設の視察を通じて、グローバルに活躍する日本企業の取り組みやUAEにおける経済発展の現状を学ぶことができました。今回の研修を通して、多様な文化や価値観に触れることで、多角的な視点から物事を見る姿勢を育むことができました。この経験を活かし、グローバル社会へ貢献できるように努力していきたいです。



UAE引率教員 石川 幸佑

9月27日(土)から10月3日(金)にかけて、三宅高校の2年生四人が令和7年度都立高校生等の海外派遣研修プログラムスペシャリストコースに参加し、アラブ首長国連邦(UAE)を訪問しました。

生徒たちは、様々な研修を通して人生においてかけがえのない経験を得ることができました。特に他校の生徒さんたちと一緒に食事をするなど交流を深め、最終日にはすっかり友人になっている姿に心を打たれました。また、三宅島のPRを一生懸命行っていました。派遣研修はこれで終了ですが、生徒たちは生涯にわたって学び続け、国際社会に貢献することが求められます。まずは2月の成果発表会に向けて、生徒たちの学びをサポートしていきます。一人の教員としても多くの学びと発見に溢れた研修となりました。この度は貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。

学校行事等の詳細については  
本校のホームページへ随時掲載いたしますので御確認ください。

三宅高校の日常を日々更新中！

X(旧Twitter)や高校HPより  
ご覧ください！

XのQRは  
こちら→



HPのQRは  
←こちら



『さんこうの日常』より

図書館の利用に関するお知らせ  
一般開放の日時や利用の詳細に  
関しましては本校掲示板や本校  
ホームページへ掲載いたします。  
御確認ください。

